

令和3年度 第2回東京都保険者協議会データ分析部会 会議要旨

委員定数 11名

1 開催日時 令和3年11月25日（木） 午後2時30分～午後3時42分

2 開催会場 Web会議形式にて開催（AP市ケ谷5階Eルーム）

3 出席者 【9名】 東京都担当部署 1名
全国健康保険協会東京支部代表 2名
健康保険組合代表 3名
国民健康保険の区市町村代表 1名
共済組合代表 1名
東京都後期高齢者医療広域連合代表 1名

4 会議次第

○開 会

○議 題

(1) 令和3年度データ分析に関する研修会について【報告】

(2) 令和4年度データ分析に関する研修会について【協議】

(3) 健康スコアリングレポートについて【協議】

(4) 保険者の取組事例の構造化について【報告】

(5) 日本健康会議「健康づくりに取り組む5つの実行宣言2025」の採択について【報告】

(6) その他【情報提供】

・ NDBを用いた後発医薬品使用割合に関する分析について

・ 令和3年度後発医薬品安心使用促進に係る医療関係者向け講演会の開催について

○閉 会

5 会議要旨

(事務局)

議題 (1) 令和3年度データ分析に関する研修会について【報告】

【資料1】を用いて説明

(部会長)

質問、意見等はあるか。

(特になし)

(事務局)

議題 (2) 令和4年度データ分析に関する研修会について【協議】

【資料2】を用いて①開催形式を説明

(部会長)

① 開催形式について質問、意見等はあるか。

(全国健康保険協会 東京支部を代表する副部会長)

時間や場所を選ばずに受講でき、また、感染症の状況も不透明であることから、次年度の研修会も動画配信にしていきたい。ただ、講師と対面でやり取りできる機会がないため、講師への質問ができるような方法を検討していきたい。

(健康保険組合を代表する委員)

現状を考えると一番確実な方法ということで事務局案に賛成する。

(部会長)

事務局は事務局案をもとに進めていただきたい。

(事務局)

【資料2】を用いて②開催時期及び開催回数を説明

(部会長)

② 開催時期及び開催回数について質問、意見はあるか。

(全国健康保険協会 東京支部を代表する副部会長)

動画配信の場合、配信期間が3週間程度と予定されているが、永続的な公開や期間の延長は対応しかねるのか。

(事務局)

講師によっては著作権等を気にされる方もおり、期間限定の配信ということで引き受けていただいている。そのため、例年どおり3週間程度を提案いたしたい。

(部会長)

公開期間の延長を希望するような意見はあるのか。

(事務局)

これまでに2件ほど挙がっている。一方で、公開期間が長く、いつでも視聴ができたというようなご意見もいただいている。

(部会長)

追加で配信することは可能か。

(事務局)

研修会の公開前に、事前に委託業者と配信期間は3週間程度という内容で契約を結んでいる。特段トラブル等がなければ同様の期間で配信したいと考えている。

(東京都担当部署を代表する副部会長)

参考として、東京都のWeb型の動画配信研修も、講師との調整の上、3週間から1か月程度と期間を限定して配信している。動画配信では情報のアップデートができないことや最新の情報を発信していただくという観点から、期間を限定している。

また、講師の承諾をいただければ、受講できなかった方向けに、いつ時点の資料と断りをつけた上で、講義資料等をホームページにアップロードする等の形も検討している。

(部会長)

受講できなかった方に対してのフォローが可能なものがあれば検討いただくが、基本的には、事務局案で研修会開催に向けて進めていただきたい。

(事務局)

議題 (3) 健康スコアリングレポートについて【協議】

【資料3】を用いて説明

(部会長)

第3回の本部会の中で、この項目を共有するということか。

(事務局)

そのとおり。

(部会長)

各保険者間でデータの共有を図る上で、こういうところを出したら、その保険者の特色や傾向が分かるような項目があればご意見をいただきたい。

共有する項目は、チャート等に記録を入れていくのか、あるいは令和2年度と同様、任意の形式なのか。

(事務局)

令和2年度同様、委員の皆様にお送りする質問票にそれぞれの健康スコアリングレポートから見えてくる状況等をご記載いただきたい。

(部会長)

事務局案のとおり、令和2年度に実施した形式で進め、その他特記事項があれば記載いただき、第3回の本部会で共有していくこととする。

(事務局)

議題 (4) 保険者の取組事例の構造化について【報告】

【資料4】を用いて説明

(部会長)

この内容は、協力いただいた2保険者に、1月にヒアリングということになるのか。

(事務局)

そのとおり。2保険者とも1月にヒアリングを実施する。

(東京都後期高齢者医療広域連合を代表する者)

取組テーマは後発医薬品使用促進で、保健事業カルテを作成した。今後、古井先生のヒアリングがあるが、通知事業のアウトプットは通知数で、簡単に出せる。しかし、その効果であるアウトカムについては、データヘルス計画の中で出しているものが適正かということも踏まえて、このカルテで落とし込んだ上で、ディスカッションをしながら今後を見据えていきたいと考えている。

(事務局)

議題 (5) 日本健康会議「健康づくりに取り組む5つの実行宣言2025」の採択について

【報告】

【資料5】を用いて説明

(部会長)

この2項目が未実施とあるが、今後取り組んでいくのか。

(事務局)

今後検討していきたい。

(東京都担当部署を代表する副部会長)

東京は2項目について未実施で、他道府県の保険者協議会でも取組がなかなか難しい項目と推察しているが、他県の取組状況等を教えていただきたい。

(事務局)

事前調査で全て達成している県は、3県と聞いている。

社会的処方等について厚生労働省に照会をかけたところ、令和3年度末に厚生労働省でQ&Aを作成し情報の提供を行う旨の連絡を受けている。年度末に厚生労働省から情報を受け、令和4年度の保険者協議会や関連する部会の中で検討していくことを想定している。

場合によっては、その中で新しい事業が必要となる可能性もあるため、その点も含めて皆様にご協議いただくことを現時点では事務局として考えている。

(部会長)

また、新しい情報等があれば、提供いただきたい。

(事務局)

議題 (6) その他【情報提供】

・ NDBを用いた後発医薬品使用割合に関する分析について

【資料6】を用いて説明

(部会長)

質問、意見等はあるか。

(特になし)

(事務局)

議題 (6) その他【情報提供】

・ 令和3年度後発医薬品安心使用促進に係る医療関係者向け講演会の開催について

【資料7】を用いて説明

(部会長)

参加希望者は多いのか。

(事務局)

多くの申込をいただいております、薬剤師と保険者で約半数ずつ応募いただいている。

(部会長)

他に何かあるか。

(事務局)

データ分析部会年間スケジュールについて

【資料8】を用いて説明

(部会長)

質問、意見等はあるか。

(特になし)

(部会長)

以上で本日の議事は全て終了とする。

閉 会